

2021～2022年度課題別研修「サイバーセキュリティ対策強化のための国際法・政策能力向上」企画競争に係る質問事項への回答

	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 2	第2-5. (3)	「帰国後、議論を継続できる」の記載について、2021年度の研修終了後も研修でつかったJICA VANまたはGoogle Workspaceなどのオンラインプラットフォームなどのツールを継続して提供する計画はあるか？	今年度以降、JICA-VANの活用が計画されており、本研修終了後についても、同プラットフォーム等を活用し、帰国研修員とのネットワーク構築・フォローアップ活動を展開していきたいと考えています。
2	P. 3	第2-9. (1) 講義	「業務総括者が研修員の各研修内容の理解度等を測りつつ、知識・技術の習得を促す（外部講師が右役割を担うことも可）」の記載について、外部講師が業務総括者を兼ねることも可能という理解でよいか？	研修業務委託契約における業務統括者について、外部人材を傭上することはできません。また、業務統括者を想定している知識・技術の習得理解を促す業務については、各講師が担うことも可能です。
3	P. 3	第2-9. (1) 講義及び(2) 視察・見学	研修員が各研修内容の理解度等を深めるためにプログラム構成・内容的に有効で妥当と思われる場合、専門的な知見を有する団体である前受託者(2014-16, 2017-19)に講義・見学依頼を行うことは問題ないか？	講師及び見学先の検討・選定にあたっては、本プログラム内容に合致し目標達成に資するよう、前受託者も含め、広く協力先を検討いただきたいと思います。また、企画競争説明書第3-2. (2) ①に記載の通り、必要に応じて当機構より講師候補等の適宜斡旋・紹介が可能です。
4	P. 3	第2-8. (1) 定員 (2) 研修割当対象国	「2021年度は2020年度の繰越分を含む合同で実施」の記載について、繰越分は(1) 定員12名、(2) 対象国10カ国 に含まれているか？ 含まれない場合は、繰越分の人数、対象国の情報は提供されるか？	本箇所について、定員及び割当対象国は、2020年度繰越分及び2021年度分の2カ年度分を合わせた内容になります。
5	P. 3	第2-8. (4) 研修対象人材	研修員の役職、年齢層はどの程度を想定しているか？	役職：DirectorもしくはAssistant Director相当、年齢：25歳～50歳程度が望ましいと考えておりますが、各年度の応募状況等を踏まえ、参加研修員を選考する予定です。
6	P. 3	第2-9. (1) 講義	「帰国後の研修成果の活用に向けての指導等」の記載について、帰国後の指導については、単年度契約にとらわれず2021年度～2022年度という本課題研修全体の期間を想定してよいか？	研修成果である行動計画案の作成に向けた指導を想定しています。本案件では単年度契約を想定しているため、年度を跨ぐ帰国研修員向けの指導等は想定していません。
7	P. 7	第3-2. (1), ⑮広報活動の実施補助, ⑯機構の指定する SNS グループ	・ SNS (LinkedIn を想定) の記載部について、当該SNSは今年度より新規に立ち上げるグループの理解でよいか？ ・ 過去の研修員(2014-16, 2017-19)が既に参加し活動しているSNSグループ等はあるか？ ・ 受託者もLinkedInのアカウントを取得し、管理・運営することを想定しているか？ ・ 作成した記事原稿案の著作権はJICA所有となるのか？	・ SNS (LinkedInを想定) については、今年度新規に活用することを想定しています。 ・ よって、過年度帰国研修員間で活用しているJICA公式のSNSグループはありません。 ・ 受託者については、研修参加者がSNSグループへ参加するよう促すことが想定されていますが、受託者自身のSNSアカウントの取得・グループへの参加は任意とします。 ・ 受託者にて作成する広報記事原稿案について、それを基に機構側で適宜加工・修正し原稿を最終化しますので、掲載記事についてはJICAの2次的著作物（原著者は受託者、ただし著作権はJICAに帰属）になるものと考えます。
8	P. 8	第3-2. (2) ④講義テキスト	必要に応じ、過去年度の講義テキストを参照のため借りることは可能か？	必要に応じて、過年度講義テキスト等を参照いただくことは可能です。
9	P.13	第6-2.(2)研修日程	「具体的な研修日程案2種（2022年度：来日型）」の記載について、2022年度の来日型の研修期間または日数は決まっているか？	2022年度来日型の研修期間・日数については未定のため、現時点のプロポーザルでは、今年度同様に1週間程度を想定ください。
10	P.17	第9-4.(1)企画提案書	「プロポーザル 正1部（業務総括予定者の語学認定書を含む）」の記載について、プロポーザルに添付する語学認定書は写しも可能か？	業務総括予定者の語学認定書については、写しをご提出ください。